

# 平成24年度使用 滋賀県交通安全スローガン募集

募集期間 9月21日(水)～10月31日(月)

募集テーマ 県民みんなで、交通安全をすすめる雰囲気があふれる、滋賀県らしい特徴のあるもの。

応募資格 滋賀県に在住または勤務(通学)している方。  
※作品は自作、未発表のものに限ります。

応募方法 ○作品1点につき、はがき1枚を使用して下さい。  
○作品が多数の場合、はがき大の紙1枚につき1点の作品を記入し、まとめて封書で送付  
いただいても結構です。  
○郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を明記してください(学生・生徒の場合は学校名、学年)

審査 審査は滋賀県交通対策協議会において行い、優秀作品を選出します。

発表等 ○23年度末までに直接入賞者に通知し、粗品を進呈します。  
○入賞作品は平成24年度交通安全の各行事に使用します。  
○入賞作品の著作権は主催者に帰属します。

応募先 〒520-8577 大津市京町4丁目1-1 滋賀県交通政策課内  
滋賀県交通対策協議会事務局 TEL077-528-3682

## シートベルト体験車があなたの町に出張します! “交通安全なるほどソーカキャラバン隊”

事業所・自治会・子ども会などの安全講習会に講師  
が出向きます。

シートベルトコンビンサーといわれるシートベルト  
着用体験車(写真右)などの機材などにより、体験型  
の講習会を開催します。

お問い合わせは、  
滋賀県交通安全協会  
Tel. 077-585-2750  
までお願いします。



## 平成23年度 滋賀県交通安全スローガン

- ◎「事故0」を 滋賀の道から あなたから
- ◎くっきりと うかぶ安全 反射材
- ◎ちょっと待って 横だん歩道を わたろうよ

※このチラシは41,000部作成し、街頭啓発などで県民の皆さんに配布しています。経費(印刷・職員の人件費)は、1枚あたり13円です。

平成23年

# 秋の全国交通安全運動



## 実施期間

9月21日(水)～9月30日(金)



## 運動の基本

「子どもと高齢者の交通事故防止」



## 運動の重点

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止  
～特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底～
- ②全ての座席のシートベルトと  
チャイルドシートの正しい着用の徹底
- ③飲酒運転の根絶

夜間外出時は、  
反射材を活用しましょう

※大津市石山寺 反射材の啓発

9月30日(金)は  
「交通事故ゼロを目指す日」です



滋賀県・滋賀県交通対策協議会

滋賀県交通安全対策室 TEL.077(528)3682

滋賀県交通政策課

検索

## ●子どもと高齢者の交通事故防止

### 運転者は

- 子どもや高齢者の姿を見かけたら、一時停止や進路を譲るなど、「思いやり、ゆずりあい運転」をしましょう。

### 家庭では

- 外出する際、交通安全について「ひと声」かけましょう。
- 夜間の外出時においては、明るい色の服装や反射材を活用しましょう。

### 地域・職域等では

- 子どもや高齢者を守る「思いやり、ゆずりあい運転」を呼びかけましょう。
- 道路の安全点検や、子どもや高齢者の保護誘導活動を行いましょう。
- 家族みんなで参加出来る、参加・体験・実践型の交通安全教室を開催しましょう。

## ●夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止

～特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底～

### 歩行者・自転車利用者は

- 道路を渡る時は必ず一度止まり、しっかり安全確認を行いましょう。
- 夜間は、「自動車からは見えにくいこと」を意識し、反射材を活用したり、明るい色の服を着ましょう。
- 「自転車も車の仲間」です。しっかり交通ルールを守りましょう。
- 夜間、自転車も必ずライトを点灯しましょう。
- 歩道に自転車を駐輪せず、駐輪場等を利用しましょう。

### 自動車運転者は

- 明るいうちから早めにライトを点灯しましょう。
- 通り慣れたところでも、運転に集中し、しっかり前方を注視しましょう。
- 交差点では確実に安全確認をしましょう。
- 前照灯は上向きが基本です。対向車や先行車両など、他の車両等の交通を妨げるおそれがあるときは下向きで、それ以外は上向きで、こまめにライトを切り替えて運転しましょう。

### 地域・職域・学校などでは

- 参加・体験・実践型の交通安全教室を開催しましょう。

## ●全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

### 運転者は

- 「車に乗ればまずシートベルト・チャイルドシート」という習慣を身につけましょう。
- 送迎や買い物など、近くでも必ず着用しましょう。
- 前席はもちろん、後部座席もシートベルト着用を徹底しましょう。
- 6歳未満の子どもには、チャイルドシートを正しく使用させましょう。

### 家庭では

- 外出の際、シートベルト・チャイルドシートの着用の「ひと声」をかけましょう。
- なぜシートベルト・チャイルドシートを着用するのか、効果や必要性について家庭で話し合いましょう。

### 地域・職域などでは

- 「シートベルト着用体験車」を活用するなど、交通安全教室を積極的に開催しましょう。
- 全ての座席でのシートベルト着用が義務づけられていることを周知させましょう。

## ●飲酒運転の根絶

### 運転者は

- 飲酒運転は犯罪です。少しでもお酒を口にしたら運転は絶対にやめましょう。
- お酒の出る会合には、車を運転して行きません。
- お酒を飲んだ人には、運転をさせません。

### 地域・職域などでは

- 車を運転する人にはお酒をすすめないことを徹底しましょう。
- お酒の出る会合には車を運転して行きません。
- 朝礼などで、飲酒運転の危険性や交通事故の悲惨さについて話し合いましょう。
- 「ハンドルキーパー運動」に積極的に参加しましょう。

### 家庭では

- 車を運転する家族には、お酒をすすめません。
- 飲酒運転の悪質・危険性、飲酒運転事故の悲惨さについて家族で話し合いましょう。

夜間外出時は、明るい色の服装で外出しましょう  
(白・黄など、明るい色がよく目立ちます)



※写真提供クレフィール湖東

夜間走行時は、こまめにハイビームに切り替えましょう



- より早く、歩行者や自転車を発見できます
- 自然と、前方をしっかりと確認できます

注意

前車や対向車、その他の交通があるときは、ロービームにしなければいけません



ハイビーム 約100メートル



ロービーム 約40メートル

